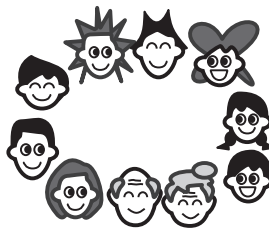


津谷歯科医院 口腔ケア新聞

NPO法人
訪問歯科診療
を広める会
賛助会員



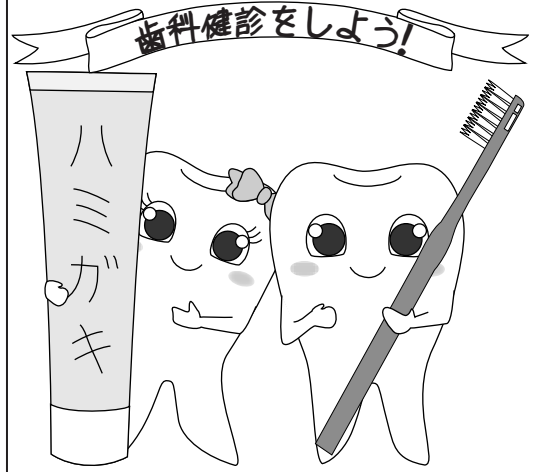
平成26年11月号
 発行人:津谷歯科医院
 院長:津谷良
 住所:岡山市中区海吉 1807-14
 紙面に関するお問い合わせは下記まで
 電話: 0120-779-418
 配信代行:訪問歯科診療を広める会

皆さん、こんにちは! いかがお過ごしですか?

津谷歯科医院、院長の津谷良です。

毎日、食事や会話を楽めることや、身の回りのことを何でも自分でできるということは、生活の基本であり、充実した老後を送る上でとても大事なことです。奥歯を1本失うだけで咀嚼能力は4割も低下し、食事はかなり不自由を感じます。また社会問題となっている認知症は、咀嚼能力の低下と相関関係が認められています。体の健康だけでなく、お口の中も良好に保ち続けることが重要です。現在、日本の法定歯科健診は、学童期以降では40歳と50歳の歯周病歯科検診(老人保健法)が2回あるだけです。良好な口腔機能を維持しようと思ったら、自分から積極的に歯科健診とメンテナンスを受けなければなりません。

そこで今回は、『無料歯科健診(相談)』をご案内します。



☁️ 気付きにくいので注意しましょう!!

歯を失う最大の原因は、むし歯と歯周病です。成人以降では気付きにくい場合も多いので注意して下さい。

【2次う蝕】一度治療した詰め物の境目から再発するむし歯で、気付かないうちに神経まで達しているということがあります。

【根面う蝕】高齢者では、加齢や歯周病によって歯ぐき下がりがり、むき出しとなった歯の根元部分にむし歯が発生しやすくなります。

【歯周病】

20~30年かけてゆっくりと進行する、自覚症状のない疾患です。歯と歯ぐきの隙間の歯石は、自身では見ることができず、歯ブラシでも落とせません。歯周病を防ぐには、毎日の歯磨きに加えて、歯科専門職による定期的な歯石除去と歯面清掃が必要なのです。

歯科健診を受けたくても要介護の方にとっては、なかなか機会がないと思います。当院では訪問歯科事業の一環として、通院困難な方を対象に、半年に1回、こちらからご自宅や施設へ伺い、無料の歯科健診を行っています。ぜひこの機会をご利用下さい!!

☁️ お申し込み及び実施手順

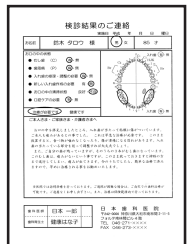
- ① 別紙の『歯科健診申込書』に必要事項をご記入の上、当院までFAXを送信して下さい。
- ② 折り返し、当院からお電話をいたします。その際に健診日時を調整させて下さい。
※お電話でのお申し込みも可能です。
- ③ 居宅又は施設・病院に訪問して歯科健診の実施。どんなことでもお気軽にご相談下さい。
- ④ 後日、歯科健診結果票をお渡しいたします。



悪い箇所が見つかった場合は、早期に治療する事をおすすめします。もし、訪問診療を行っている歯科医院がわからない場合は当院が訪問することも可能です。保険診療となりますので、お気軽にご相談下さい。



実施期間: 10月中旬~11月末頃まで
 内容: 問診及び口腔内診査等
 費用: 無料
 場所: 居宅・施設・病院等



◆ 口腔機能を維持するために定期的に歯科健診とメンテナンスを受けましょう ◆

口腔ケア新聞の発行にあたって

ここ数年、外来患者さんやそのご家族から訪問診療のお問い合わせやご依頼を受けるケースがとても増えてきました。小さなご病気されてしまったことがキッカケで、寝たきりになってしまわれたりして、「いつもお元気でいいですね」と話をしていただけなのに・・・そんなことが続いたので、これは本格的に訪問診療に取り組まなければいけないかなって、強く思うようになりました。

そこで取り組みの一環として、要介護者の歯と口に関する情報を地域の介護に携わっている方にお届けしようと考え、口腔ケア新聞を毎月1回発行しています。

津谷歯科医院

診療時間 9:00~12:30/14:00~18:30
 (土曜日は16:30まで)
 診療科目 歯科 小児歯科
 休診日 木曜・日曜・祝祭日
 院長 津谷 良
 岡山市中区海吉 1807-14